

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 3 区分

【発行日】平成 18 年 1 月 5 日 (2006.1.5)

【公表番号】特表 2001-510866 (P2001-510866A)

【公表日】平成 13 年 8 月 7 日 (2001.8.7)

【出願番号】特願 2000-504180 (P2000-504180)

【国際特許分類】

C 0 8 G 18/00 (2006.01)

C 0 8 G 18/10 (2006.01)

C 0 8 G 18/42 (2006.01)

C 0 8 G 18/48 (2006.01)

C 0 8 J 5/18 (2006.01)

【 F I 】

C 0 8 G 18/00 C

C 0 8 G 18/10

C 0 8 G 18/42 Z

C 0 8 G 18/48 Z

C 0 8 J 5/18 C F F

【手続補正書】

【提出日】平成 17 年 7 月 26 日 (2005.7.26)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

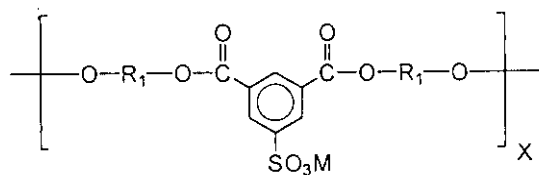
【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 複数の式 (a) :

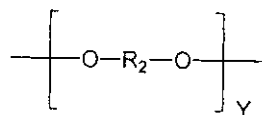
【化 1】



で示される単位 (a) と

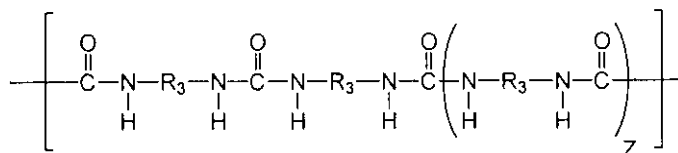
式 (b) :

【化 2】



で示される単位 (b) とが式 (c) :

【化 3】



(式中、 R_1 はそれぞれ

- $\text{CH}_2 - \text{CH}_2 - (\text{OCH}_2 - \text{CH}_2 -)_n$ - 基、
- $\text{C}(\text{CH}_3)\text{H} - \text{CH}_2 - (\text{OC}(\text{CH}_3)\text{H} - \text{CH}_2 -)_n$ - 基および
- $\text{O} - (\text{CH}_2)_m - \text{CO} - [\text{O} - (\text{CH}_2)_m - \text{CO} -]_n$ - 基

からなる群より選ばれるエーテルまたはエステル官能基を含む平均分子量 200 - 600 の二価脂肪族基を表し、

各 R_2 はそれぞれ平均 2 - 15 の炭素原子を有する二価の直鎖または分枝鎖アルキレン基もしくはシクロ脂肪族基または

- $\text{CH}_2 - \text{CH}_2 - (\text{OCH}_2 - \text{CH}_2 -)_n$ - 基、
- $\text{C}(\text{CH}_3)\text{H} - \text{CH}_2 - (\text{OC}(\text{CH}_3)\text{H} - \text{CH}_2 -)_n$ - 基
- $\text{CH}_2 - \text{CH}_2 - \text{CH}_2 - \text{CH}_2 - (\text{OCH}_2\text{CH}_2 - \text{CH}_2 - \text{CH}_2)_n$ - 基

および

- $\text{O} - (\text{CH}_2)_m - \text{CO} - [\text{O} - (\text{CH}_2)_m - \text{CO} -]_n$ - 基

からなる群より選ばれるエーテルまたはエステル官能基を含む平均分子量 200 - 600 の二価脂肪族基を表し、

R_3 はメチレン - 4, 4' - ジフェニル基、1, 4 - フェニル基、4, 4' - ビフェニル基、1, 6 - ナフチル基、N, N - ジ((p - メチルフェニル)フェニル) - カルボジイミド基およびその混合物からなる群より選ばれ、

m は約 2 - 5 の整数であり、

n は約 2 - 15 の整数であり、

x は 1 であり、

y は 0 - 4 の整数であり、

z は 0 - 6 の整数であり、そして

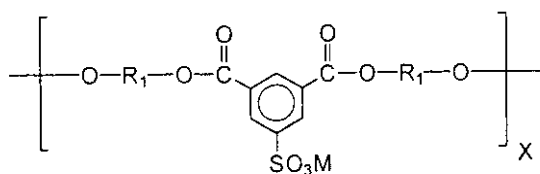
M はナトリウム、リチウムまたはカリウムの陽イオンである)

で示される単位 (c) により互いに連結されてなるスルホポリウレア組成物の安定な水性コロイド分散液であって、該スルホポリウレアは約 1, 000 - 約 8, 500 のスルホン酸塩当量を有する安定な水性コロイド分散液。

【請求項 2】 該スルホポリウレア組成物が約 2, 500 - 約 7, 000 のスルホン酸塩当量を有する請求項 1 記載の水性コロイド分散液。

【請求項 3】 研磨粒子が安定で水に分散しうるスルホポリウレアポリマーから形成されるバインダーにより研磨物に固定された耐熱性研磨物であって、該スルホポリウレアポリマーは複数の式 (a) :

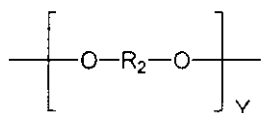
【化 4】



で示される単位 (a) と

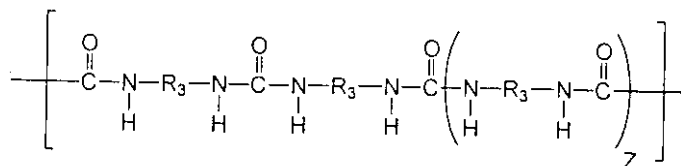
式 (b) :

【化 5】



で示される単位 (b) とが式 (c) :

【化 6】



(式中、各 R₁ はそれぞれ

-CH₂-CH₂-(OCH₂-CH₂-)_n-基、

-C(CH₃)H-CH₂-(OC(CH₃)H-CH₂-)_n-基および

-O-(CH₂)_m-CO-[-O-(CH₂)_m-CO-]_n-基

からなる群より選ばれるエーテルまたはエステル官能基を含む平均分子量 200 - 600 の二価脂肪族基を表し、

各 R₂ はそれぞれ平均 2 - 15 の炭素原子を有する二価の直鎖または分枝鎖アルキレン基もしくはシクロ脂肪族基または

-CH₂-CH₂-(OCH₂-CH₂-)_n-基、

-C(CH₃)H-CH₂-(OC(CH₃)H-CH₂-)_n-基

-CH₂-CH₂-CH₂-CH₂-(OCH₂CH₂-CH₂-CH₂-)_n-基

および

-O-(CH₂)_m-CO-[-O-(CH₂)_m-CO-]_n-基

からなる群より選ばれるエーテルまたはエステル官能基を含む平均分子量 200 - 600 の二価脂肪族基を表し、

R₃ はメチレン-4,4'-ジフェニル基、1,4-フェニル基、4,4'-ビフェニル基、1,6-ナフチル基、N,N-ジ((p-メチルフェニル)フェニル)-カルボジイミド基およびその混合物からなる群より選ばれ、

m は約 2 - 5 の整数であり、

n は約 2 - 15 の整数であり、

x は 1 であり、

y は 0 - 4 の整数であり、

z は 0 - 6 の整数であり、そして

M はナトリウム、リチウムまたはカリウムの陽イオンである)

で示される単位 (c) により互いに連結されてなるスルホポリウレアポリマーの安定な水性コロイド分散液であり、約 1,000 - 約 8,500 のスルホン酸塩当量を有する耐熱性研磨物。